

水道管・下水道管の老朽化・耐震化対策を進めています



本市の水道管や下水道管は、高度経済成長期に布設されたものが多く布設から50年を経過した老朽管が増えています。

老朽管は突発的に破損したり、地震などの災害で抜けるおそれがあります。水道管や下水道管が破損すると、道路陥没の原因となるほか、水道・下水道が使用できなくなり、市民生活に大きな影響を与えます。本市では老朽管を計画的に更新し、いつでも安定して水道・下水道が使えるように事業を進めています。

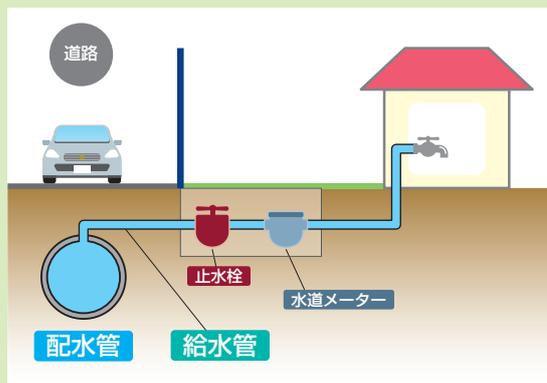


地震に強い耐震管に取り替えています。

地震が起こった際にも、水道が使えるように老朽化した配水管(市内に水道水を配る管)や送水管(配水池に水道水を送る管)を丈夫で抜けない耐震管に取り替える工事を進めています。また、道路上の工事に合わせて、給水管(家庭に引き込む管)も、地震に強く漏水しにくい管に交換しています。



配水管の取り替え工事の様子

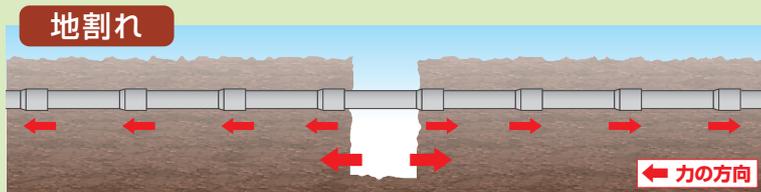
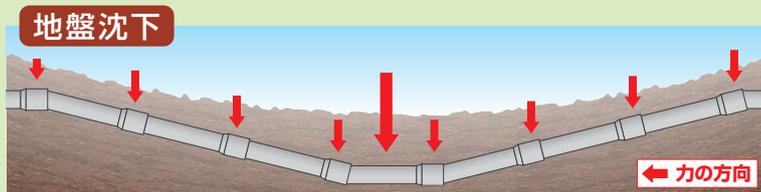


水道管が破損すると、水道水が使えなくなってとても不便になるから、大切な工事なんだね。



耐震管のしくみ

耐震管(ダクタイル鋳鉄管GX形)は継ぎ目の部分で伸縮する構造となっていて、地震による地盤変動が起きても抜け出さなくなっています。



メーカーによる耐震管の吊り上げ実験



鎖のように、伸びたり縮んだりするんだよ。



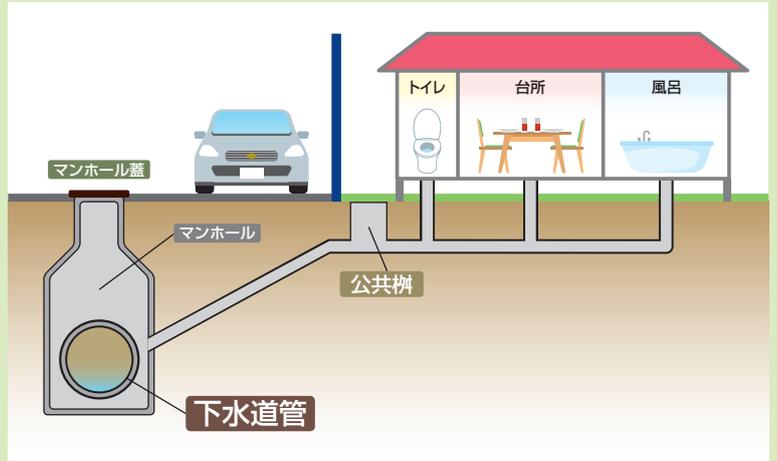


下水道



老朽管の更生(リニューアル)工事とマンホールの管口耐震化工事を行っています

老朽化した管の内部に硬質塩化ビニル樹脂などの材料を取り付ける更生工事を進めています。現在埋められている管の寿命を延ばし、地震が発生しても壊れないようにしています。また、マンホールと下水道管の接続部に耐震機能をもたせることで、地震による地盤変動に耐えられるようにする工事を進めています。



下水道管のしくみ

老朽管の更生(リニューアル)工事.....



更生工事の様子

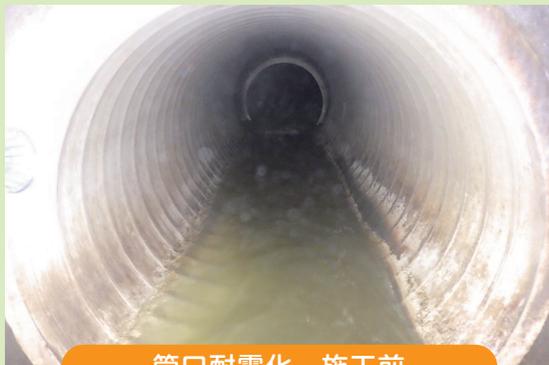


施工後

管そのものを取り替える工事だと、時間とお金がかかるんだ。更生工事は、汚水を流しながらでも工事ができるから、市民生活への影響が少なくできるんだよ。



管口耐震化工事.....



管口耐震化 施工前



管口耐震化 施工後

管口耐震材を設置することで地震時の衝撃を吸収します。

地震のときにマンホールと下水道管とのつなぎ目が壊れないようにしているよ。

